

更新プラン 更新計画

ステップ 1 現状把握と問題点の抽出

現状設備の問題点、要改善点を把握しましょう。

ステップ 2 既設システムに応じた更新方法

既設のシステムに応じて更新プランを検討しましょう。

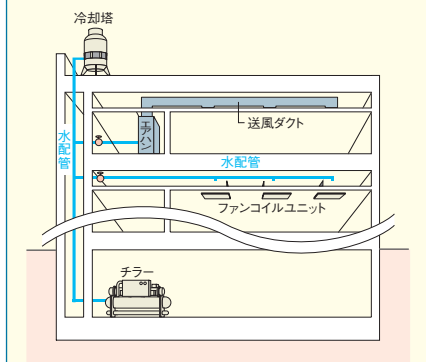
既設設備を上手に再利用することで、工事範囲の縮小や資材の削減、工期の短縮、廃棄物の削減などが進み、工費や日常業務、お客様への負担を抑えたスムーズな更新が行えます。

- セントラル空調からパッケージエアコンへの更新
- パッケージエアコンの更新
- セントラル空調の更新

例えば

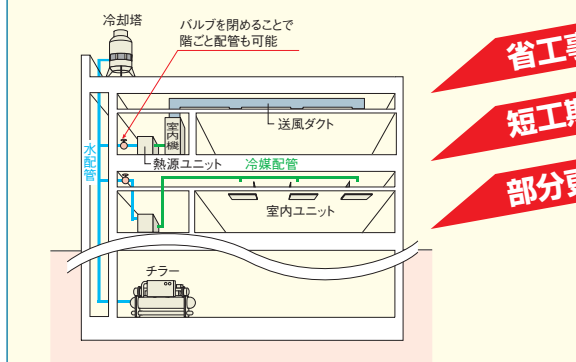
更新前

更新前既設システムがセントラル空調なら



更新後

更新後水配管・熱源機を再利用した個別空調システムに更新



省工事

短工期

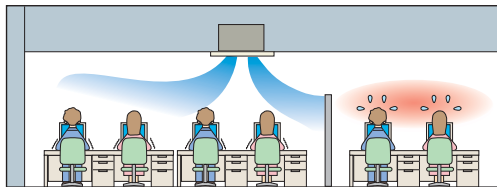
部分更新

ステップ 3 業種、業態に応じた室内プランの検討

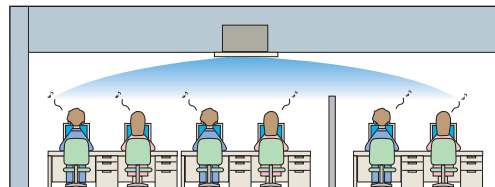
一般的な省エネ化や個別空調はもちろん、業種や業態での特有の問題点や改善点を掘りおこし、その解決策を立てる。更新時に様々なグレードアップ・機能アップを行う方が、工事・工費をトータルに抑えることもできます。

例えば

更新前同じ部屋でも場所によって寒い暑いがある。



更新後気流を改善することで能力アップしなくても改善できる場合もあります。



ステップ 4 更新後の効果や費用、メンテナンスの不安を解消

ステップ 5 更新工事のチェック事項確認